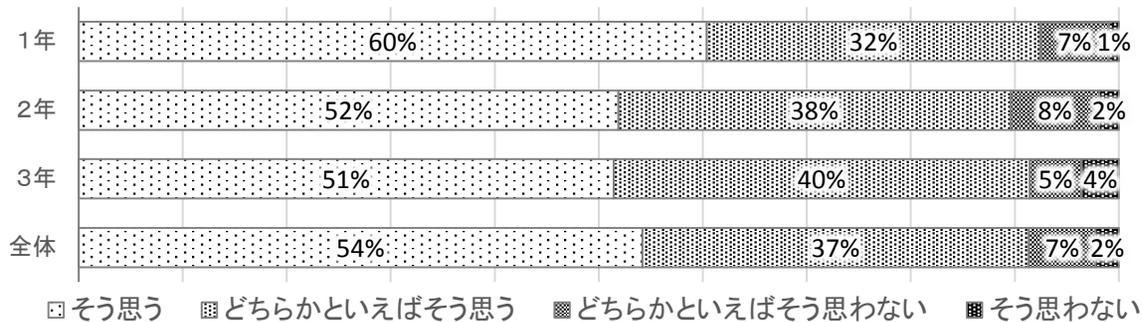


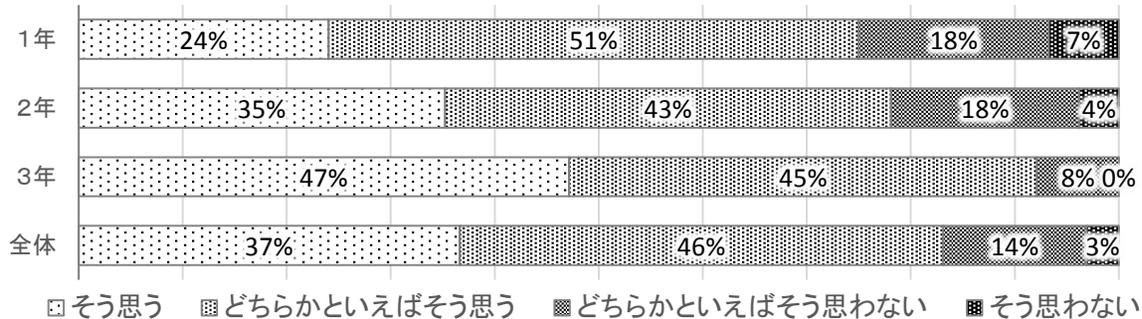
平成27年度 教育活動全般に関するアンケート集計結果

学校評価保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。回答数は360、回答率は84.5%でした。集計結果及び「分析と今後の取組」をご報告いたします。

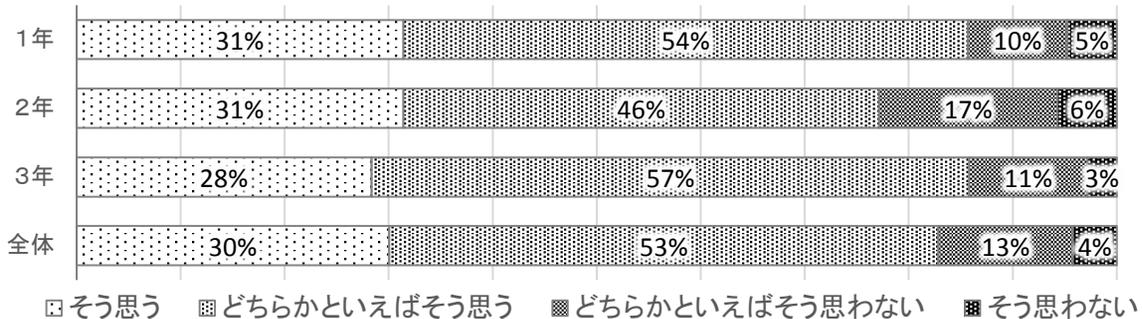
Q1.明るく元気にのびのびと学校生活を送っている



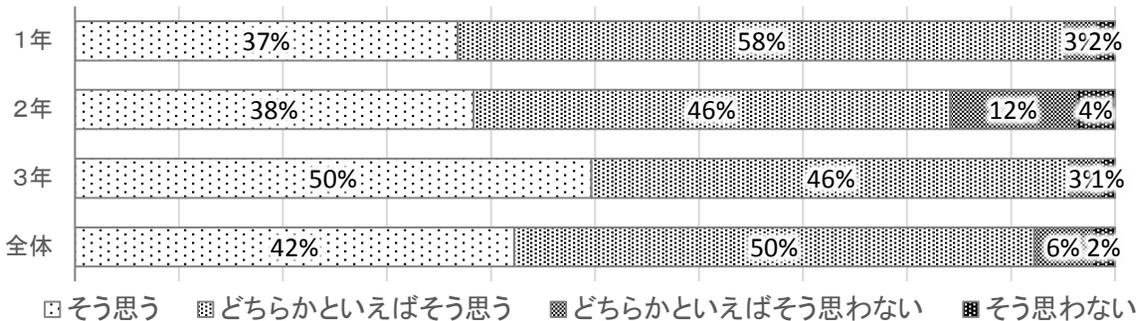
Q2.授業規律を守り、落ち着いて学習に取り組んでいる



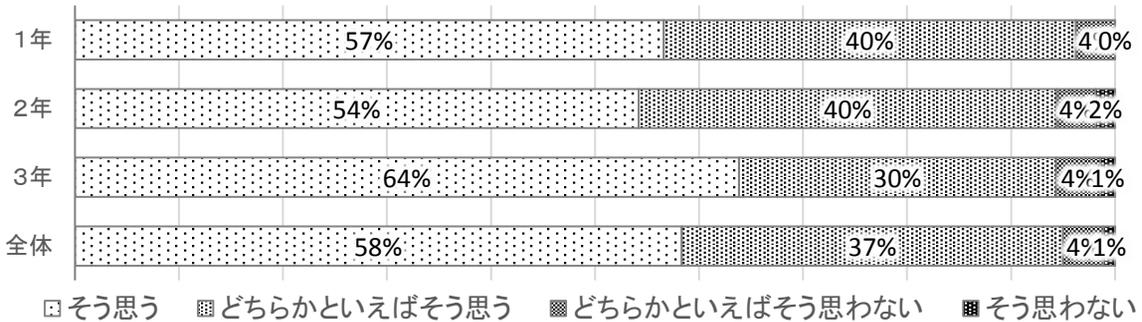
Q3.生徒会、委員会や係活動などに意欲的に取り組んでいる



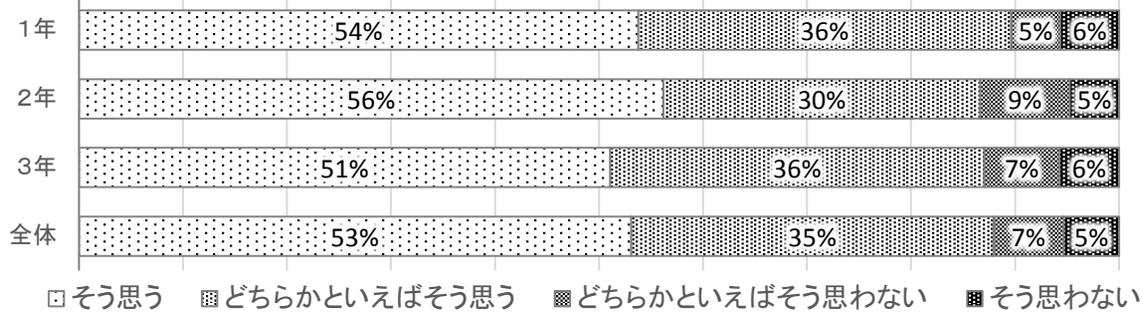
Q4.あいさつ、服装、時間などの集団生活のきまりやマナーなどを守っている



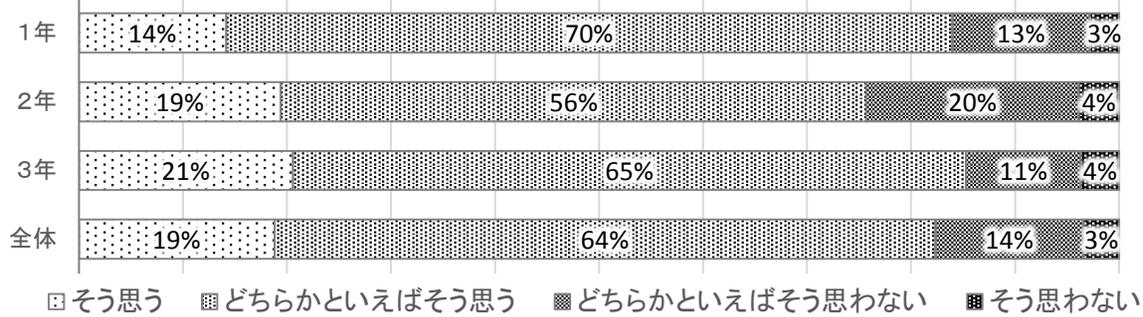
Q5.運動会、れんが祭などの学校行事に積極的に参加している



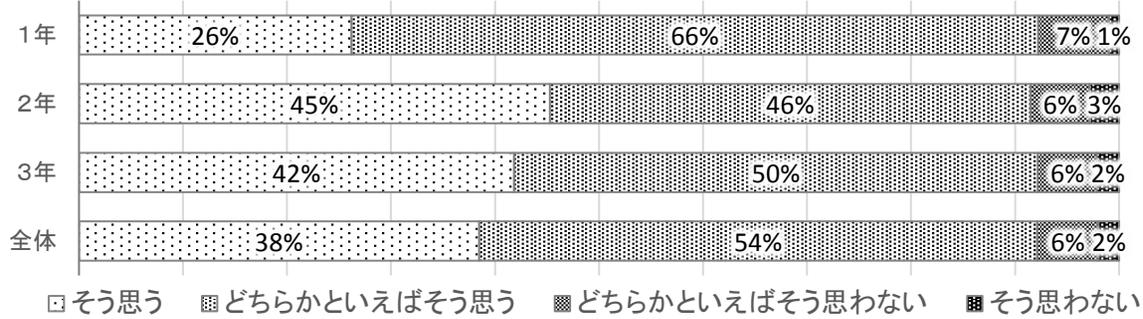
Q6.部活動に意欲的に取り組んでいる



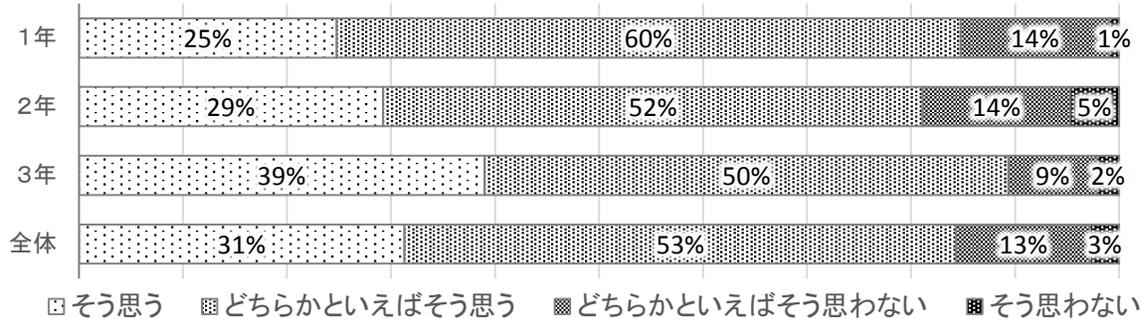
Q7.わかりやすい授業が行われている



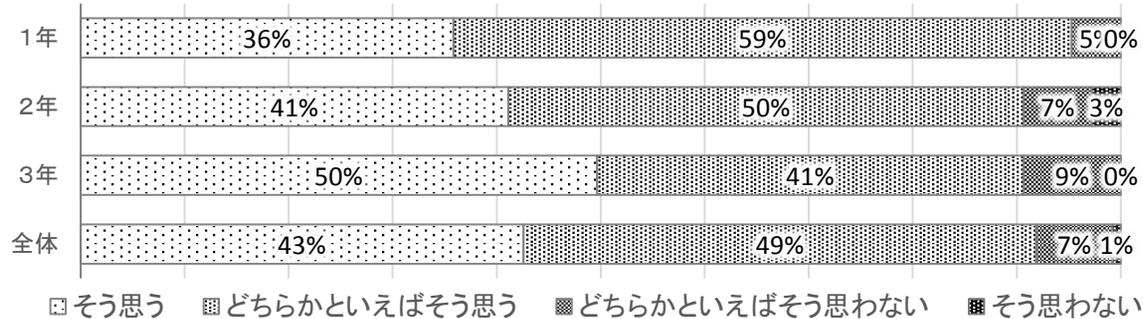
Q8.学年に応じた進路学習(職業調べ、職場体験、農業体験など)が行われている



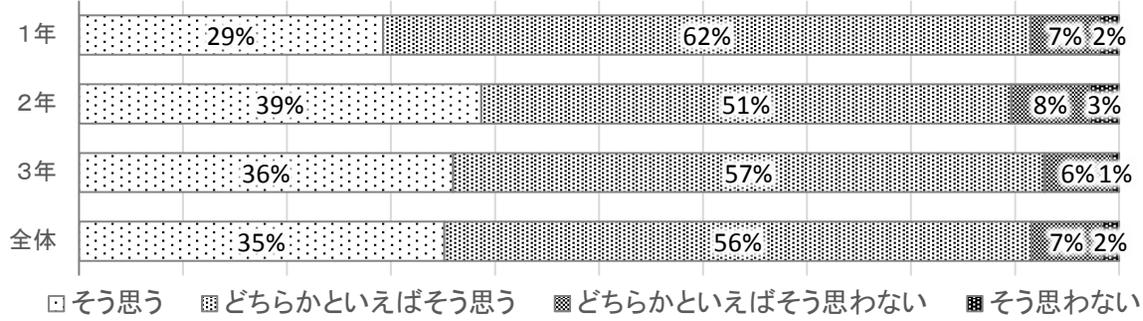
Q9.学習週間、質問教室、夏休み学習教室など授業以外で学習の機会を設定している



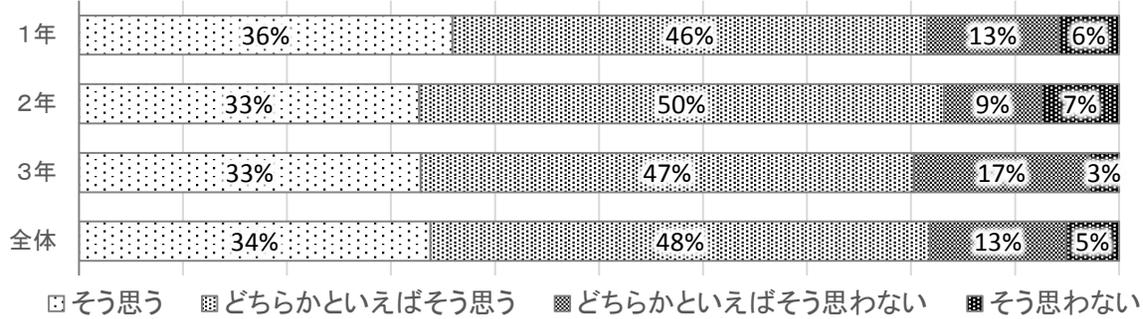
Q10.運動会、れんが祭などの学校行事が、充実するよう企画・指導されている



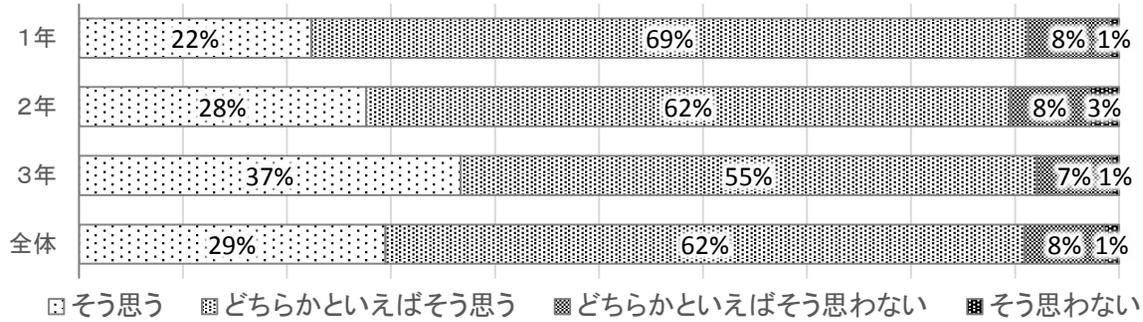
Q11. 集団生活のきまりやマナーなどの生活指導を適切に行っている



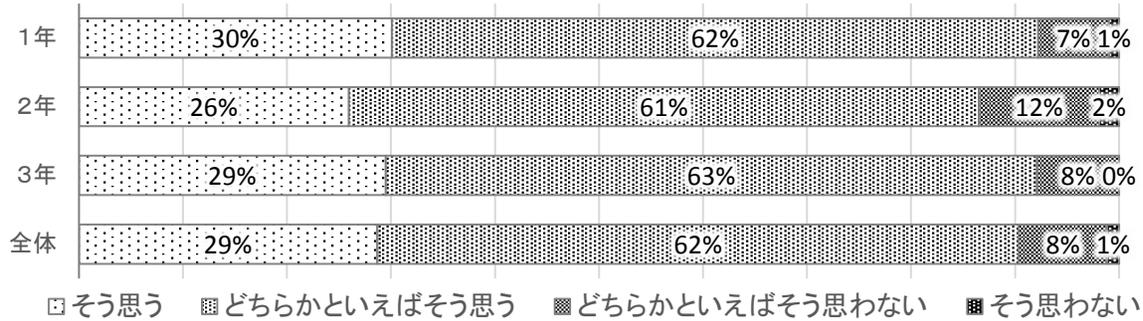
Q12. 部活動は活発に行われるように企画・指導されている



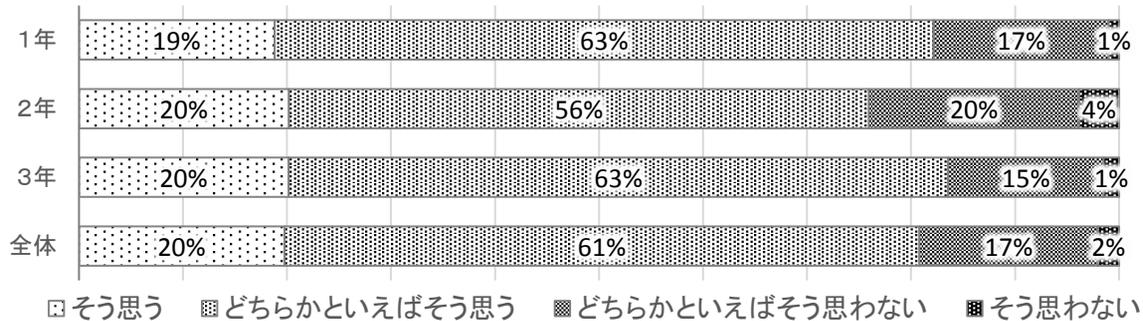
Q13. 道徳授業などで心の教育(思いやりや規範意識)は、適切に指導されている



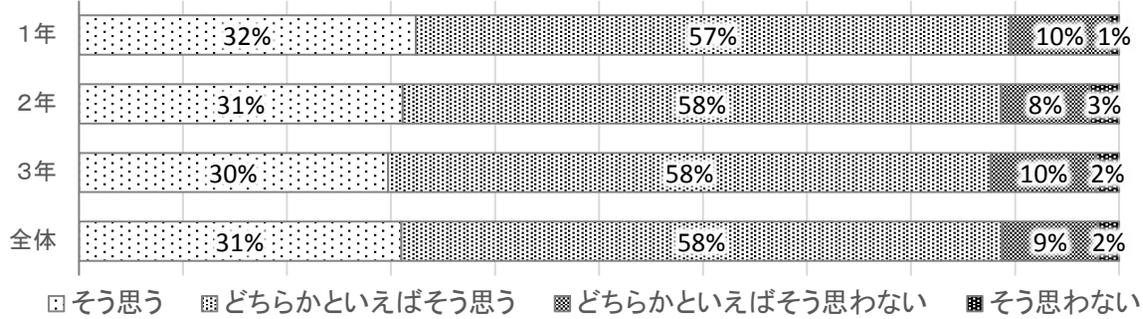
Q14. 生徒が気持ちよく学習・生活できるように環境整備に努めている



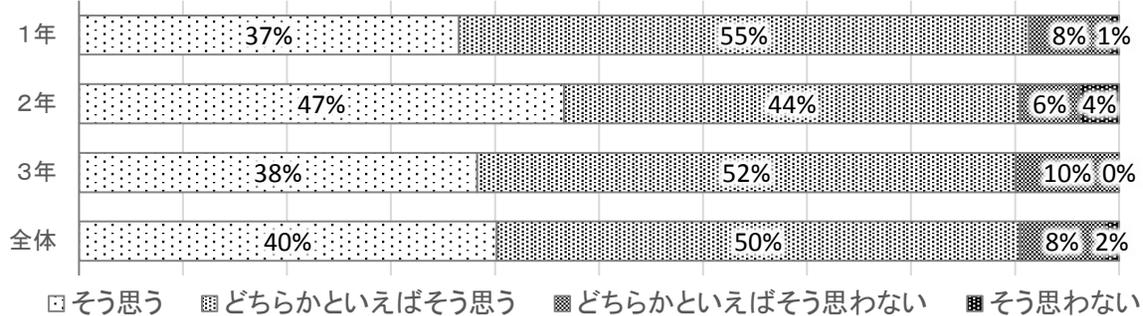
Q15. いじめの防止、いじめの早期発見をするための活動や取組を適切に行っている



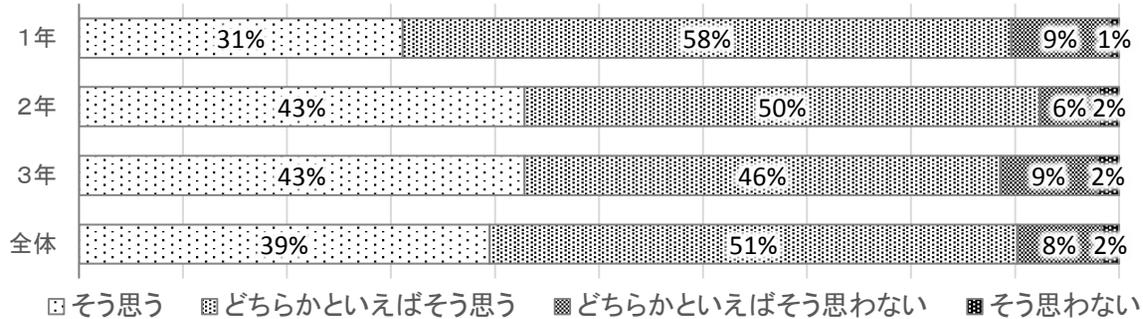
Q16.保護者と学校との話し合いの機会は、確保されている



Q17.ホームページ、学年だよりなどによって学校・生徒の様子が家庭に伝わっている



Q18.授業公開、学校行事は参観しやすい日時に設定されている



<分析と今後の取組>

Q1～Q6の「巣鴨北中生の様子について（学校全体の生徒像として）」では、Q2の「授業規律と落ち着いた学習」やQ4の「あいさつ、服装、時間などの集団生活のきまりやマナー」の項目で、昨年度より「そう思う」の割合がQ2で15ポイント、Q4で9ポイント高くなっている。全体的に落ち着いた学校になっているという印象をもってもらえていると考える。ただし、Q2では1、2年生で否定的な回答が20%以上と高く、さらに授業規律を徹底していく必要がある。Q3の「生徒会、委員会や係活動」での「そう思う」の割合が30%と他の項目に比べて低く、生徒主体の活動場面を増やしていく必要があると考える。

Q7～Q15の「学校の指導体制について」では、昨年度同様Q7の「分かりやすい授業」で「そう思う」の割合が19%と極端に低い。さらにすべての授業で「ねらいの明確化」や「振り返りの時間の設定」を徹底していきたい。Q15の「いじめの防止、いじめの早期発見をするための活動や取組」でも昨年同様「そう思う」の割合が20%と低く、「どちらかといえばそう思わない」という回答も多い。学校としてはアンケートや道徳と関連させた取組を行っているが、十分家庭に周知できていないものと思われる。また、どれだけ取組を行っても嫌な思いをしてしまうと肯定的な回答には至らない項目であり、いじめの未然防止にさらに努めていきたい。Q11の「生活指導」、Q12の「部活動」については、昨年度よりも「そう思う」の割合がQ11で5ポイント、Q12で7ポイント高く、取組が評価されている。しかし、部活動については否定的な回答も多く、部ごとの事情によるものと思われる。

Q16～Q18の「家庭との連携」では、Q17の「ホームページ、学校だより」の項目で「そう思う」の割合が昨年度より4ポイント高くなっている。ホームページのリニューアル、学校だよりの定期的な発行が評価されているものと思われる。今後も保護者への情報発信に努めていきたい。